

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	流山おおたかの森駅自由通路エレベーター等整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	04	02	03	56
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	都市計画課					
施策	1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実	主管課長	長橋 祐之					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山おおたかの森駅及び周辺施設利用者	意図	流山おおたかの森駅自由通路の北口と1階部分とをバリアフリーで移動できるようにする。
事業内容	流山おおたかの森駅自由通路の北口付近に、駅自由通路と1階部分をつなぐエレベーターを設置する。 平成29年度・平成30年度の2か年で、設計、建設工事、工事監理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成29年度において設計を行った。 平成30年度において建設工事及び工事監理を行い、平成30年12月に竣工、平成31年1月に供用を開始した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果	流山おおたかの森駅自由通路の北口と1階部分とをバリアフリーで移動できるようにする。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,173,600	69,082,320				
事業費(b)(円)		2,160,000	67,104,720				
うち一般財源		1,188,000	24,304,720				
職員給与費(c)(円)		2,013,600	1,977,600				
人役・職員(人)		0.30	0.30				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	隣接する流山おおたかの森駅前市有地活用事業及び北口都市広場整備事業と調整して工事を進めていく。	③取組における課題(Check)	事業終了に伴い課題なし
②H30に実施した取組(Do)	事業担当課による調整会議を行い、工事スケジュールや施工工程について協議した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	事業終了に伴い改善事項なし